

○鉄道関係	阪急電鉄交通ご案内センター	(平日)9:00～22:00 (土・日・祝日)9:00～19:00 TEL:0570-089-500(固定電話からは市内通話料金でご利用可能) 06-6133-3473
○鉄道以外	阪急電鉄 広報部(広聴センター)	9:00～17:50(土・日・祝日はお休みをいただきます) TEL:06-6373-5165 FAX:06-6373-5670
○ホームページからは	阪急電鉄 広報部(広聴センター)	https://dentetsu.hankyu.co.jp/goiken/
本紙に掲載されているご案内等は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、阪急ニュース・リネアは、ホームページでもご覧いただけます。 https://www.hankyu.co.jp/		

阪急ニュース・リネアは、HANKYUとお客様とのコミュニケーションスペースです。

2021年3月

i 新型コロナウイルス感染予防について

阪急電鉄では国土交通省より遵守することが求められている「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づいて、新型コロナウイルス感染症対策のため、係員による車内換気を目的とした車窓開放等、各種取組を実施しております。ご利用のお客さまにおかれましても感染症対策の観点から車内・駅構内でのマスクの着用、会話を控えめにすることへのご協力をお願いいたします。

i 神戸三宮駅東改札構内トイレのリニューアル工事

神戸三宮駅では、現在、駅のリニューアル工事を進めており、その一環として、東改札構内トイレのリニューアル工事を実施しました。

従前のトイレは手狭で、ブースも和式が残るなど、快適性や機能性の面でターミナル駅に相応しいものではありませんでした。このたび、面積を増床(従前の1.4倍)し、ブースの増加と全洋式化(温水洗浄便座付き)を行いました。また換気設備の増強等により臭気を抑制し、女子トイレにはパウダーコーナーを新設するなど、これまで他駅で培ってきた工夫を取り入れ、より快適にご利用いただける空間に改良しました。皆様、是非ご利用ください。



パウダーコーナー



女性用トイレの内観



男性用トイレの内観

! ストップ! 折り返し乗車

乗車券は正しくご使用ください

有効区間外から折り返し乗車されますと別途乗車区間の運賃が必要となります。
※係員が乗車券を確認させて頂く場合がございます。



A 駅



B 駅



C 駅

A 駅～B 駅間有効の乗車券

有効区間外(別途乗車区間) B 駅～C 駅間の往復運賃が必要です。

- (例) ● 西宮北口駅～高槻市駅間(十三駅経由)の定期券で、大阪梅田駅で折り返された場合、十三駅～大阪梅田駅間の往復運賃が必要です。
- 豊中駅～烏丸駅間有効の回数券で、烏丸駅～京都河原町駅(折り返し)～豊中駅まで乗車された場合、烏丸駅～京都河原町駅間の往復運賃が必要です。

※十三駅の混雑時に大阪梅田駅での乗り換えをご案内する場合等、弊社が特別に認めた場合を除きます。

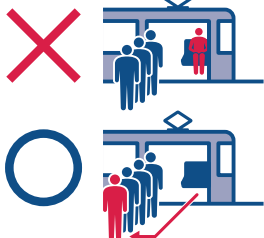
終端駅では一旦降りてお並びください

終端駅では、多くのお客様が整列されお待ちになっています。有効な乗車券でご乗車される場合でも、一旦お降りいただき、列の後ろへお並びください。

A 駅



終端駅



みなさまのご理解とご協力をお願いします。

i お客さま用エレベーターの抗ウイルス・抗菌加工

全てのお客さまに安心して駅をご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策として、お客さま用エレベーターの抗ウイルス・抗菌加工に取り組んでいます。2020年10月から12月にかけて、大阪梅田駅や神戸三宮駅等ご利用者数の多い11駅に設置されているエレベーターに対し、電車の車内に塗布しているものと同じ抗ウイルス・抗菌剤を塗布しました。操作ボタン・手摺だけでなく、壁や天井にも塗布することで、より広範囲でウイルスや菌の増殖を抑制しています。なお、加工が完了したエレベーターには、ステッカーを掲出しています。

今後は加工後のエレベーターにて、抗ウイルス・抗菌の効果を測りながら、加工対象の拡大を検討してまいります。



ステッカーのデザイン



エレベーター内 抗ウイルス・抗菌加工の様子

i 関大前駅上り線ホーム一部拡幅工事

当社では、吹田市が政策方針に掲げる「関西大学レジリエンスキャンパス構想」を踏まえ、関大前駅周辺エリアの諸問題解決を目的とした勉強会(吹田市・大阪府茨木土木事務所・関西大学・当社)に参画しています。その一環で今般、関大前駅における通学混雑時間帯の安全対策としてホームの一部拡幅工事を行いました。工事は、北千里駅行きホームの北千里方約45m範囲のホーム及び上家の拡幅(幅0.5m～2.4m)とホーム先端部に先端柵を設置し、併せて地震対策としてホーム背壁の改良(コンクリートブロック壁→鋼製柵)を行いました。引き続き、当社では全線におきまして鉄道保安の向上に努めてまいります。



ホーム拡幅状況(北千里行きホームの北千里方)

i 小林駅のトイレのリフレッシュ工事が完了しました

小林駅のトイレは、築後28年を経過しており、意匠の陳腐化などが進んでおりましたので、このたび内装仕上げの刷新と、便房の改修、小便器廻りの衛生器具類の更新などを行いました。すべての便房を洋式(温水洗浄便座付き)とし、更新したブースには開閉が容易な引き戸を採用しています。また、小便器上部には空気攪拌機を設置し、窓の一部を改造して新鮮な空気の入入口(ガラリ)を設けるなど、臭気の拡散や換気を促進しています。また、照明を増設することで、以前よりも明るいトイレを目指しました。リフレッシュされた小林駅のトイレを、是非ご利用ください。



男性用トイレの内観



ブース内部